保健室からのお願い

福岡県立英彦山青年の家　　研修課

◆利用する前に・・・・

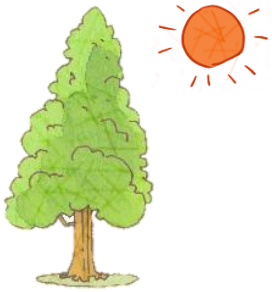
宿泊を伴う研修では、過度の緊張と環境の変化により、体調を崩す研修者が多いようです。英彦山の気温は平地より約５℃低いといわれていますが、夏場になりますと直射日光が強くなり気温が高くなります。熱中症等にならないように予防をして下さい。
詳しくは別紙「熱中症に気を付けよう」をご覧ください。
また、冬場は体が冷えこみ、免疫力が低下しますので、体調を崩さないように注意して下さい。

◆研修者のけがや病気については、原則として研修団体持参の救急用品で対応をお願いします。
＊保健室では、簡単な応急処置に必要な医薬品は準備していますが、医薬品による事故防止のため、内服薬は置いていませんので、団体の方でご用意下さい。

◆冷蔵庫で保管する薬がある場合には、事前に青年の家職員にご連絡下さい。

◆保健室を利用する場合必ず事務室職員に声をかけ、代表者又は保健担当者が引率して下さい。

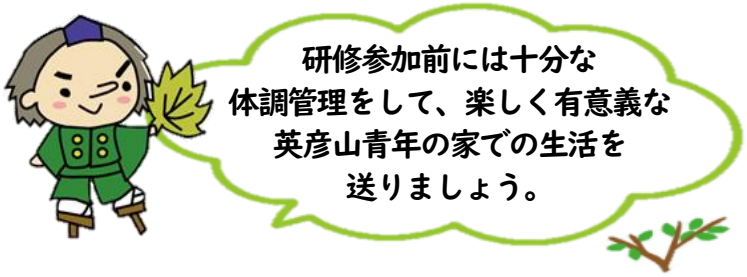
◆保健室利用する際は、「応急処置カード」に必要事項をご記入下さい。



◆病院受診が必要な場合は、事務室職員に声をかけて下さい。
また、「最寄りの医療機関一覧」も準備しています。
＊病院への連絡は原則、団体の方で行って下さい。
＊病院への搬送用の車輌は、団体の方でご用意下さい。
＊受診後お戻り次第、当所職員へご連絡下さい。
＊診断結果をもとに研修団体への的確な指導・助言等や保健衛生面の見直しの参考とさせて頂きますので、「医療受診結果報告書」に必要事項を記入して下さい。

◆「応急処置カード」、「医療機関受診結果報告書」は事務室及び保健室に用意しています。

◆AED は事務室に設置しています。事前打合わせや入所の際に確認して下さい。

◆その他注意が必要なことについては、事前打合せ資料や利用の手引きに掲載していますので確認して下さい。

《注意》
天候の悪化で雷が発生することがあります。屋外での活動中に雷が発生した際は、
木のそばを離れ、近くの建物内に入ってください。
逃げ込む場所がない時は、両足をそろえて前かがみの姿勢をとってください。